

バッハへの道

～フランスバロックの宮廷舞踏～

J.S.バッハの組曲やパルティータにでてくる舞曲の特徴を知るためにはフランスのバロックダンスを知ることが重要です。フランス国王ルイ14世の時代の宮廷舞踏がヨーロッパ各国に広まり、多くの作曲家に影響を与えたからです。現在、世界的に活躍されているバロックダンサーP-F.ドレ氏に、フランスのバロック時代の宮廷舞踏の様子を紹介していただきます。



ピエール-フランソワ・ドレ

Pierre-Francois Dollé

世界で最も活躍する男性バロックダンサーの一人。フランスのコローニュ舞踊アカデミーで舞踏研究クラスを専攻し最優秀で卒業後、渡独。ドイツ、イギリスを中心にバレエダンサーとして活躍後、フランスに帰国し舞踏教師の資格を取得、クリスティーヌ・ベイル氏にバロックダンスを師事。ノーブルダンスとキャラクターダンスの両方を踊れる貴重なバロックダンサーとして数々の舞台・映画に出演。ダンスグループ「ファンタジー・バロック」を1フェストと共に主宰。フランス在住。

樋口 裕子 (ひぐち ゆうこ)

同志社女子大学学芸学部音楽学科声楽専攻卒業。在学中にヨーロッパの古典舞踏の研究を開始。オーストリア、イギリス、フランス、ポーランド他で、著名な古典舞踏家の指導を受ける。各音楽高校、各音楽大学での特別授業をはじめ、PTNA、才能音楽研究会、大阪楽友協会ピアノグループ、JAO、演奏表現学会など、日本各地で講座・講習を行う。また子供向けのバロックダンス講座も定評がある。ラ・フォル・ジュルネ、丹波の森国際音楽祭、NHK=BS番組「クラシック倶楽部」等、多数の舞台・TVに出演。同志社女子大学、大阪音楽大学非常勤講師。



< Program >

～お話とダンス～

J. P. ラモ	メヌエット
J. B. リュリ	王のアントレ、パッサカーユ
A. カンプラ	フォルラーヌ 他

(曲を変更することがあります)

2019. 11. 20 水 15:00 (開場14:30)

場所: 頌啓館K101ホール 入場料: 無料 (途中入場・退場可)

～Access・お問い合わせ～

同志社女子大学京田辺キャンパス 〒610-0395 京都府京田辺市興戸南銚立97-1
(近鉄線「興戸」駅より徒歩10分、JR学研都市線「同志社前」駅より徒歩3分(正門まで))

※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

Tel: 0774-65-8501 (学芸学部音楽学科直通)

本学HP <https://www.dwc.doshisha.ac.jp/>